

支部長あいさつ

支部長 大倉 等

会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

今年のお正月は皆様おとなしく過ごされたことと存じます。
見えない敵、終わりの見えない戦い、自粛自粛でかなりストレスもたまっていること
と思います。今までは私も外食、お酒と外出が多かったので例外ではありません。

昨年早々から始まった新型コロナウイルス感染症防止対策として建築士会も4月以降
は支部・本部共、ほとんどの事業が中止、延期となりました。4月予定の東部ブロック
親睦会、5月予定の支部総会、6月予定の支部住宅相談会、関プロ茨城大会、11月予定
の長生支部内各地の耐震相談会、支部交流会千葉大会、全国大会広島大会、今年1月予
定の建築士試験合格者の免許交付式、2月予定の本部親睦研修旅行。
以上例年開催されていた各事業が中止、または延期となっています。

そんななか長生支部、保川会計の計らいにより建築士会長生支部の銀行を今までの房総
信用組合から千葉銀行に移行しました。来年度会費のお振込み案内が届きましたらお間違
いのないようお願い申し上げます。

また本部常設委員会会議、セミナー、講習会等が ZOOM による WEB 開催が多く行なわ
れています。

メールアドレスがわかる会員さんには生駒副支部長から度々情報が送信されています。
今後もメールによる情報の発信が多くなると予想されますので今年は支部会員さんのひとり
でも多くのメールアドレスを把握して情報を発信していきたいと考えます。
長生支部メーリングリストにまだ入っていないと思われる会員さんは是非メールアドレス
のご連絡をお願いします。

大倉 FAX : 0475-42-6864 [メール ookura@kvj.biglobe.ne.jp](mailto:ookura@kvj.biglobe.ne.jp)

最後に令和3年長生支部新年賀詞交歓会は11月の支部3役会にて中止と決定しました。
5月の支部総会は役員改選の年になりますので開催したいと考えています。
12月の本部理事会にて千葉県建築士会会員にコロナウイルス感染者の報告はなしという
発表がありました。千葉県会員1600数十名。それぞれの意識の高さを実感します。

今年の終わりには笑顔で乾杯できることを信じて皆様もうひとふんばり頑張りましょう。

今後の行事予定

5月 千葉県建築士会長生支部支部総会
(新型コロナウイルス感染状況により変更の可能性有り)

その他、長生支部、本部共に未定

ご報告 第34回親睦ゴルフ大会

令和 2年10月23日(金) 真名カントリークラブ

大倉支部長、生駒副支部長、
根本内理事、武腰会員、
古山会員、野澤会員、
木村会員
長生支部から計7名の参加。
成績(長生支部): 準優勝

準優勝・・・
よもやよもやだ・・・
長生支部として不甲斐なし!
穴があったら入りたい!



左から野澤会員・武腰会員



右から根本内理事・古山会員、他船橋支部



左から木村会員・生駒副支部長、他船橋支部
大倉支部長の写真が無く失礼いたしました(汗)

ゴルフ場でも徹底した新型コロナウイルス対策がされていました。
入口では検温、消毒、クラブハウス内はマスク着用が義務となっておりレストランのテーブルにも
アクリルのついたてを設置してあり飛沫感染予防が徹底されていました。

お誘いできずステイホームのお願い

世界で猛威を振っている新型コロナウイルスが終息するまではいつものように会員皆様への安易なお誘いは控えさせていただきます。

未だに確固たる新型コロナウイルス治療薬がない今、**感染しない・感染させない**という強い自覚を持った行動が終息へ向かう道だと思います。建築士会会員からは絶対に感染者を出さぬよう強いお気持ちで日々をお過ごしください。

新型コロナウイルス終息の暁には会員皆様と大いに盛り上がる楽しい日々をお誘いいたしますので暫くの間、ステイホームのお願いをいたします。

いつの日か会員皆様とお会いできる日々になりますよう、心から願っております。



編集後記

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

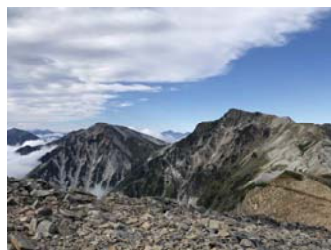
始めに「ちょうせい支部だより」が2020年度7月号の発刊ができず申し訳ありませんでした。建築士会本部・支部共に予定されていた行事が新型コロナウイルスの感染拡大によりことごとく中止となり会員皆様へのご報告、ご案内等が無く今回にいたってしまいました。

2021年度7月号は何事も無かったかのように普通に発刊できますよう思っております。

私事ではございますが昨年9月に高校の友人2名と一緒に長野県の白馬岳登山をしてきました。

蓮華温泉の登山口から目的地の白馬岳まで片道約11kmの登山でした。心が折れそうになるほどきつい登山ではありましたが登頂できた時は行ったものには味わえない達成感でいっぱいになりました。

山小屋の白馬山荘から絶景を眺めながらの一杯は格別でした。



山小屋の大部屋を予約したのですが1部屋の収容人数は20人くらいだと思います。

今年は新型コロナウイルス対策で密にならぬよう収容人数は半分の10人くらいにされていました。

あらゆる所に影響お及ぼしている新型コロナウイルス。早く終息いつもの日常になりますことを切に願っております。

Lee. Koma



建築士 ちょうせい 支部だより

第33号

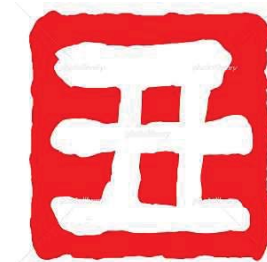
令和3年 1月号

(2021年)

千葉県建築士会長生支部

☆目次☆

| | |
|-------------|-------|
| 支部長あいさつ | P1 |
| 本部親睦研修旅行 | P2・P3 |
| 建築士試験報告 | P4 |
| お知らせ | P5 |
| 今後の行事予定・ご報告 | P6 |
| おさそいできず・・・ | P7 |



2日目17日は先ず『善行寺』。勇壮な本堂と山門を傍らに、ガイドより寺の歴史や行事を案内を頂く。

山門の看板の「善光寺」の「善」が牛の顔を模しているそうで、確かにそう見えることに感心。幾度も笑いを誘う流暢な話しぶりで、聞けば有名なガイドらしい。

本堂内参拝順路でご本尊様の下をくぐり抜ける「お戒壇巡り」は2度目の体験。

とにかく真っ暗で何も見えない通路を手探りで潜り抜けなければならぬ。出口手前に《極楽の錠前》というものがあり、それを探り当てるとご利益があるというもの。時間に迫られ山門に登り周囲の景色を眺望できなかつたのが残念。多くの参加者がバスの出発に遅刻する程見どころ満載。

続いては『松代地区』へ。真田十万石の城下町で、◇松代城址を始め真田宝物館・◇真田邸(新御殿)・文武学校・功労者や知識人などの旧宅といった施設が、小布施とは対照的に広々とした空間に点々と佇んでいる。(◇下線部は今回見学できた施設)

近接する旧長野電鉄松代駅舎に立ち寄ると 賞かつ嘗ての繁栄が窺われた。

因みに、平成30年3月17日改正の時刻表が掲げられており近年まで運行していた。



旧長野電鉄松代駅舎

バス内では行きも帰りものべつカラオケで歌いっぱなしのメンバーが数名いて盛り上がりを見せ？番外でも楽しく過ごすことができた。今年中止なのが残念でならない。



善光寺本堂正面



「善」が牛の顔に見える山門の看板

毎年一度行われる建築士試験。

去年7月学科試験。9月、10月製図試験が行われました。

今年度はコロナ禍ということもあり試験の実施事態が危ぶまれました。しかし建築士試験に携わる建築士会関係者の感染予防対策のおかげで、試験の実施に至ることができました。

建築士会関係者皆様へ労をねぎらいたと思います。

受験生を思うと、無事に行われたことが本当によかったと思っています。

試験はコロナ感染予防対策で試験会場や受験生の会場への入場方法など今までとは大きく異なりました。

例年の試験会場は千葉県内の大学のみを会場としてきましたが今年の学科試験においては密となることを避ける為に二級建築士試験は二会場、一級建築士試験は四会場と大学と複数のホテルが試験会場として使われました。

試験当日は早朝から試験会場入口で受験生の検温。

試験時の試験管理委員はフェイスシールドとマスク着用。ゴム手袋、消毒スプレーを手にし業務にあたりました。

受験生も例年と違い戸惑いもあったのではないのでしょうか



いつもどおりの蒸し暑さの中、無事に2020年度建築士試験(学科・製図)を終えることができました。

色々な面で例年と違う対応、追加された業務に戸惑ったこともあり、試験業務から開放された時にはいつもの倍増以上の疲労を感じました。

まだまだ猛威を振るい続け世界を震え上がらせている新型コロナウイルス。早い終息を切に願うばかりです。

今一度ご確認を！

【記入例】

| | |
|-------------------|--|
| 建築基準法による確認済 | |
| 確認年月日番号 | 平成 年 月 日 第 号 |
| 確認済証交付者 | |
| 建築主又は 建造主氏名 | |
| 設計者氏名 | 株式会社〇〇設計 (一般建築士事務所) 一般建築士 〇〇 〇〇 |
| 工事監理者氏名 | 〇〇一般建築士事務所株式会社 (一般建築士事務所) 一般建築士 〇〇 〇〇 |
| 工事施工者氏名 | |
| 工事現場管理者氏名 | |
| 建築確認に係る その他の事項 | |

設計者及び工事監理者の欄の記入方法が変わります！

建築パトロールにて確認表示板の書き方の誤りが未だに多く見受けられます。設計者、監理者欄の記入例をご確認くださいませよう願いたします。また、今年度は新型コロナウイルス蔓延により予定どおりの建築パトロールが実施できませんでしたこと、ご報告いたします。

建築士会会費納入のお願い

令和2年度も残りわずかとなり来期、令和3年度の建築士会会費の納入時期（振込）が近づいてまいりました。円滑な支部運営、活動の為、会員皆様からのご協力をお願い申し上げます。振込時期は3月頃ですが詳しくは追って葉書にてご連絡申し上げます。なにとぞご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。尚、大倉支部長の「支部長あいさつ」内にもありましたように振込先の金融機関が房総信用金庫から千葉銀行へ変更になりました。お間違えのないようにお気を付けください。

新型コロナウイルス感染拡大初期の段階で開催の是非を問われる事態となりながらも、予定通り開催を決断して頂いたことに先ず感謝すると共に、当研修旅行の参加が原因で感染された方が誰一人確認されていないことも何よりの幸と痛感する。

初日2月16日は『小布施』を散策。資料では「半径2kmの中にすべての集落が入る長野県で一番小さな町」と紹介されており、洋館や近代的建築物がぽつとお目見えする中、古風で潇洒な木造建築が軒を連ねる街並みが特徴的。北斎館を始め、おぶせミュージアム・高井鴻山記念館他幾つかのギャラリーや、数百年の伝統を持つ酒蔵や味噌蔵などが点在。お食事・喫茶・甘味処が特に多く立ち並んでいる。やはりご当地名産と言え栗。有名なモンブランの店があると聞き一目散に足を運び様々な品目に目がくらみ、栗菓子の種類の多さに驚かされ土産選びに一苦労する光景もしばしば。



信州小布施北斎館



モンブランの有名店「栗の木テラス」

町はずれにある小布施駅にも足を延ばすとナイスタイミングな列車の到着。一寸した満足感に浸ることができた。



小布施駅正面入り口

最も興味を惹かれたのは土蔵らしき建物の自転車店。自転車が好きなだけに中まで拝見できなかったことが心残り。



土蔵の自転車店外観

